

## 「オオハクチョウのヒナ」の写真

堺 博

先日、テレビのニュースでオオハクチョウのヒナ(雛)を見た。私は早速、仙台の八木山動物園にそのヒナを見に出かけた。そのヒナを探すのに手間取るほど狭い場所であった。私はそこは広くて、大勢の人がハクチョウのヒナ見物に集まっていると思っていたが、通りすぎりに「オオハクチョウのヒナ・4月29日誕生」の札を見て「ハクチョウの赤ちゃんが生まれたのよ」と話すお母さんの声が時々聞かれる程度であった。

ヨチヨチ歩くヒナを見たときは思わず歓喜の声を上げそうになった。フカフカした羽根の姿はまるでヌイグルミのようで、子供が動くおもちゃに触れるように、私も触って見たい気持になった。一挙一動、全てが愛らしいのである。この愛らしさを、写真で伝えられると思った浅はかさに早く気がついていたのなら一枚の写真も撮らなかつたらう。

願わくばこのハクチョウがこの愛らしいままに、成長しなければ良いのだが。とりあえず、この日写した「オオハクチョウのヒナ」を紹介します。

